

もうすぐ幼稚園【学校教育のスタート】

いよいよ4月から、心待ちにしていた幼稚園での集団生活が始まります。

幼稚園は子どもたちがはじめて出会う学校です。幼稚園では、遊びを通しての総合的な教育を行っています。この時期に身体を思い切り動かして遊ぶことで、いろいろな基礎（生きる力）を培うといわれています。そのため、幼稚園では幼児の育ちの過程を見通した様々な活動を意図的、計画的に取り入れて指導し、子どもたち一人一人が遊びを通して、創造する力や人とかかわる楽しさ、そして身近な自然や動植物との触れ合いなどで不思議さなどに気づく知的好奇心などを育てていきます。また、この時期によいことや悪いことの区別判断、自他を大事にする心等の道德性の芽生えも育つよう指導していきます。

新しい園生活は、保護者の皆様やお子様にとって期待と不安があることと思います。子どもたちが安心して過ごし、楽しい園生活を送ることができるよう、園長はじめ、職員一同頑張っていきたいと思っております。お子様のご入園を心よりお待ちしております。

1. 本園の教育目標

(1)健康でたくましい子

- 先生や友達と触れ合い、安定感をもって行動する。
- いろいろな遊びの中で十分に体を動かす。
- 様々な活動に取り組み、粘り強く最後までやり遂げる。
- 身の回りを清潔にし、衣服の着脱、食事、排泄などの生活に必要なことを自分で行う。
- 健康な生活に必要な生活リズムを身につけ、病気の予防など必要な行動を進んで行う。
- 自分たちで生活の場を整えたり、見通しをもって行動したりする。
- 先生や友達と食べることを楽しみ、食べ物への興味関心をもつ。

(2)明るく思いやりのある子

- 友達や先生と関わりながら、一緒に活動する楽しさを味わう。
- してよいこと悪いことがあることに気づき、自分の行動を振り返ったり、相手の気持ちを考えることができる。
- きまりの大切さに気づき、守ろうとする気持ちをもつ。
- 地域の人々など身近な人々に親しみをもつ。
- 身近な動植物に親しみをもって接し、生命の尊さに気づき、いたわったり、大切にしたりする。
- 生活の中で心を動かす出来事に触れ、友達や先生と共感しあうことを通して豊かな感性を養う。

(3)考えて行動する子

- 身近な環境に好奇心や探求心をもって主体的に関わり、取り入れて遊ぶ。
- 自然との触れ合いの中で自然への気づきや動植物に対する親しみを深める。
- 絵本や物語などに親しみ、興味をもって聞き、想像する楽しさを味わう。
- 人の言葉や話などをよく聞き、自分の経験したことや考えたことを話し、伝え合う喜びを味わう。
- 感じたり、考えたりしたことを様々な方法で表現する。
- 日常生活の中で、数量や図形、簡単な標識や文字などに関心をもつ。

2. 幼稚園生活について 〈活動の流れ〉

月・火・水・金（8：15～14：00） 木（8：15～13：00）

8：15 ○登園

- ・所持品の始末（カバン、帽子、水筒など）
- ・出席ノートへのシール貼り

8：45 ○朝の会

- ・出席点呼、健康観察
- ・今日一日の活動の流れを知らせたり、話し合ったりする。

9：00 ○園庭の清掃、草花への水やり

○主体的活動（好きな遊び）

- ・戸外遊び（固定遊具、鬼ごっこ、砂場、運動遊びなど）
- ・室内遊び（ごっこ遊び、製作遊び、絵本・リズムなど）

○学級活動（製作遊び、運動遊び、集団遊び、話を聞く活動など）

11：30 ○給食、弁当

○片付け・清掃

○帰りのひととき ・絵本の読み聞かせ ・一日の振り返り ・降園指導

14：00 ○降園（木は13：00）

— 預かり保育(午前の教育課程終了後～18：30まで) —

教育課程終了後、園児を預かります。教育課程と連携のもと、家庭的な雰囲気を大切に、園児が落ち着いて過ごせるようにしています。

※年間活動として

- 体育館活動：小学校体育館を使用（週1回）
- プール：6月～7月（週1回）
- 絵本貸出・保護者による絵本の読み聞かせ

3. 年間の保育時間について

○登園時刻 8：15～

○降園時刻 4月12日（水）～5月2日（火） → 11：30

5月 8日（月）～月・火・水・金 → 14：00 給食スタート

木【弁当】 → 13：00

4. 保育期間、登園・降園時の送迎について

	午前の教育課程(1組)	預かり保育(にこにこクラブ)
保育期間について	入園式(4月11日)から修了式(3月18日)まで 【休業日】 土曜、日曜、祝祭日、長期休業日(夏休み等)、その他の園長が指定した日(学校行事の振替休日等)	入園式の翌日から3月末まで 長期休業期間(夏休み等)を含む 【休業日】 土曜、日曜、祝祭日、年末年始(12/29~1/3)、その他の園長が指定した日(学校行事の振替休日等)
登園について ※登園時刻は8時15分です	安全面を考慮し、できるだけ保護者の送りをお願いします。	長期休業中(夏休み等)は保護者の方(保護者の委任を受けた成人の方)が保育室前まで送り、登園表にサインしてください。
降園について	・ 安全面を考慮し、できるだけ保護者の迎えをお願いします。	年間を通して保護者(保護者の委託を受けた成人の方)が保育室前まで迎え、降園表にサインしてください。 ☆保護者以外の方が迎える場合は、事前に連絡してください。 ☆習い事に通う場合は、必ず習い事の先生や保護者の送迎をお願いします。子どもだけで待ち合わせ場所に行くことや幼稚園職員の送り迎えはできません。また、習い事の後に、園に戻ることはできません。
<p>○登降園の道順を子どもと一緒に歩いて、交通安全について話し合ひましょう。</p> <p>○登降園時間内の小学校や幼稚園への車の乗り入れは禁止です。また、送迎の車は、小学校正門・裏門周辺には駐車できません。</p>		

5. 健康安全について

- ① 園での病気・怪我について
幼稚園で発熱したり、怪我をしたりした場合は、保護者へ連絡いたしますので緊急時に連絡がとれるようにご協力下さい。
☆緊急を要する場合はすぐに病院へ搬送し、保護者へ引き継ぐ場合もあります。
- ② 薬について
飲み薬を持たせるときは、病院から処方された薬のみを1回分だけ持たせてください。誤飲を防ぐため、「投薬依頼書」を必ず提出してください。
※「投薬依頼書」は入園式に配布します。
- ③ 予防接種について
予防接種後は、家庭において副反応の経過を観察しながら、安静に過ごされるようご協力をお願いします。

☆学校管理下のけがで、病院で治療を受けた場合、「独立行政人日本スポーツ振興センター」より、給付金が支給されます。共済掛金はPTA会費より支払いします。

④ 学校伝染病と出席停止について

学校保健法により、学校伝染病にかかった幼児・児童生徒は、他の幼児へ感染するのを予防する意味で、一定期間、出席を停止させることがあります。

⑦ 主な学校伝染病 出席停止期間（学校保健安全法施行規則、2012年4月改正）

	対象疾病	出席停止期間の基準
第1種	法定伝染病 (エボラ出血熱、ペスト、コレラ等)	治るまで
第2種	インフルエンザ (学校)	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した2日を経過するまで
	インフルエンザ (幼稚園)	発症した後5日を経過し、かつ、 <u>解熱した後3日</u> を経過するまで
	百日咳	特有の咳が消失するまで、または5日間の適正な抗菌薬療法が終了するまで
	麻疹	解熱した後3日を経過するまで
	流行性耳下腺炎	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が始まった後5日を経過し、かつ、全身状態が良好となるまで
	風疹	発疹が消失するまで
	水痘	すべての発疹が痂皮化するまで
	咽頭結膜熱	主要症状が消退した後2日を経過するまで
	結核	病状により学校医等において感染のおそれがないと認めるまで
第3種	流行性角結膜炎	症状により学校医、その他の医師において伝染の恐れがないと認めるまで
	急性出血性結膜炎	
	腸管出血性大腸菌感染症(0-157)	
	その他の感染症 ヘルパンギーナ、溶連菌感染症、マイコプラズマ感染症、リンゴ病、手足口病、RSウイルス感染症等	

※ただし、第3種は 病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるときは、この限りではない。

⑦ 学校伝染病にかかったとき

必ず医師の診断を受けて、伝染病又は伝染病の疑いがあるといわれた場合は幼稚園を休ませ早めに担任に連絡して下さい。学校伝染病は、欠席には入らず出席停止となります。

① 伝染病が治ったら、必ず医師から幼稚園へ登園許可の確認を得てから登園させましょう。保護者の判断だけで、登園させないようにお願いします。

6. 徴収金について

午前の教育課程(1組)	預かり保育(わくわくクラブ)
毎月 350 円 (おやつ費 150 円+PTA会費 200 円) ※遠足代等、別途徴収する場合があります。	年額 9,600 円 (おやつ費) 4月～12月⇒毎月 1,000 円 1月⇒600円 ※2月・3月徴収なし
徴収金は、毎月、園便り・預かり便りと一緒に徴収袋を配ります。 釣銭のないように、期限内に納めてください。 ※食物アレルギー等、諸事情がある場合のおやつ費については、園と相談となります。	

※**学校給食費**は、学校給食センターへ食材購入費として納められますので、口座振替の手続きをお願いします。ゆうちょ銀行をご利用の方は3月中に幼稚園まで提出してください。

その他の金融機関の方は入園式の日提出してください。

7. 服装について

- ① 制服はありませんので、活動しやすい(汚れてもよい)服装で登園させて下さい。
(長ズボンやロングスカートは、活動の妨げになることがあります)
- ② 靴(運動靴)、靴下は自由です。ひも靴は自分で結べるようになってから履かせて下さい。
- ③ 帽子は、園指定のカラー帽子を使用します。(入園式の日配付します)

8. 入園までに準備する物

①カバン

特に指定はありません。(リュック型で着替えが入る大きさのもの)

②雨具

カッパを準備してください(傘は幼児には危険なため)

③上履き・上履き入れ

(特に指定はありません)

④水筒

肩掛けの紐がついているもの

⑤体育着

上着(白)ズボン(青) 泡瀬小学校の体育着と同じです。

⑥絵本バック

縦 30 センチ横 40 センチ程度の大きさ。

⑦ハンカチ

ポケットに入る大きさ

☆午睡用バスタオル2枚(預かり保育のみ)

(保育園で使用するような午睡セットではありません。枕は不要です)

9 毎日の持ち物

- 帽子、お便り帳(入園式に配布します)
- 水筒 (水かお茶を入れてください)
- 着替え (2枚程度。☆預かり保育利用者は3枚程度)
着替えた洋服を入れる袋
- ハンカチ (ポケットに入るサイズ。☆預かり保育用の替えもカバンに用意してください)

☆給食開始(5月7日)まで、預かり保育利用者は毎日弁当持参になります。

※持ち物にはすべて名前を書いてください。

※おもちゃ、お菓子、お金(徴収金以外)は園に持たせないようにしてください。

—弁当について—

- 初めは食べやすい量にしてください。
 - 誤飲の恐れのある食べ物は、カットして持たせてください。
 - デザートを持たせる場合はお菓子やゼリー等ではなく、果物を適量持たせてください。
 - お箸を持たせて下さい。(メニューに応じてスプーン・フォークを用意して下さい)
 - 保冷剤は持たせないで下さい。(誤飲防止のため。夏場は、クーラーをかける等、弁当が傷まないよう園で配慮します)
- ☆弁当箱はお子さんの食べる量に合わせて大きさを選んで下さい。又、大きめのハンカチで包んで持たせて下さい(ハンカチを敷いて弁当を食べます。)

9 その他

- 連絡先・住所・勤務先等が変更になった場合は、早めにお知らせください。
- 子どもたちへの旅行等のお土産、差し入れ、行事等のプレゼントはご遠慮させていただきます。(食物アレルギー等への配慮のため)
- 個人情報保護の観点から、行事や参観日等で撮影した写真や動画の取り扱いには、十分にご注意ください。SNSやLINEなどへの掲載は控えていただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。(参観日等で撮影をお控えいただく場合もあります)

10. 入園までに身に付けてほしい基本的な生活習慣について

(1) 「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣を身に付ける。



幼稚園で元気いっぱい遊ぶために、十分な睡眠と朝ごはんを食べることが大切です。

(2) 自分で衣服の着脱をする。



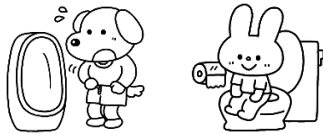
自分でできるという自信を持たせることが大切です。自分でできたら褒めてあげてください。

(3) 「手洗い・うがい・歯磨き」の習慣を身に付ける。



健康な生活を送るために、進んで行うことができるようにしましょう。

(4) トイレの使い方が分かり、自分で排せつすることができる。



排せつしたい時に、我慢しないでトイレに行くことができるようにしましょう。

(5) あいさつや返事をする。



名前を呼ばれたら返事をする、「おはようございます」「さようなら」など、元気よくあいさつができるようにしてください。